

令和 8 年 5 月 2 5 日

【受八議第 7 5 号】

八頭町議会議長

川西 美恵子 様

2 番 八頭町議会議員 小 原 徹 也

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
<p>1 補助事業と産業振興について</p>	<p>(1) 本町の産業振興への取組について町長へ下記の項目について、質問と現状の認識をお伺いします。</p> <p>ア 本町に、産業観光課・商工観光室の補助事業の取組とし、「出る杭を伸ばす」事業があります。「出る杭を伸ばす」事業について、補助申請者に補助は50万円(限度)ですが、申請者の何パーセントが事業継続中ですか。</p> <p>イ 他にも、新規事業者を支援している事業はありますか？ 補助決定の基準は何ですか。</p> <p>ウ 質問の通り本町は「出る杭を伸ばす」取り組みはありますが、本町で長く事業されている法人・個人事業者に対し、支援はされていますか？ 例えば「出た杭を支える」支援の必要性について認識をお聞きしたい。</p> <p>エ 事業者支援として国や県が行う事業はいろいろある中で、本町の「出る杭を伸ばす」補助事業と既存の法人・個人事業者への支援を考える中で、支援の違いは「補助」か「貸付」ですが、現状の社会情勢と経済状況で、どのような支援が急務だと町長は認識されておられますか。</p>	<p>町長</p>

オ 町長選挙において、2陣営の候補が戦われましたが、両候補ともに人口増につなげる公約を掲げておられました。私の考えは、働く場がない町に人口増はないと感じています。首都圏を見ても、過去のようなベットタウンは難しい状況であり、人口減少の中で、近隣自治体に就職し、本町に家を建てるという概念も変わってきています。町長は現状を分析されて、既存の事業者に対し、どのように対応されていくのかお聞きします。

カ 経済状況に鑑みて、法人・個人事業者には、「補助」や「セーフティーネット」など、様々な支援制度がありますが、本町独自の「支援事業」を作る中で、予算が重要になります。町長は予算確保について、どう考えられていますか？おたずねします。